

【年間事業概要一覧表】

事務局

事業名・テーマ	日時	場所	事業内容・目的	総予算	科目	予算	上程スケジュール			事業報告・決算スケジュール	
							協議①	協議②	審議	協議①	審議
1.総務事項の運営管理 ・基本資料の作成 ・理事会 ・例会 ・財務 ・セミナー	毎月 毎月 毎月 通年	原則ルーム ルーム	会場設営・議案の取り纏め及び議事録作成。 出席者の確認・報告。 費用の適正な運用と会計処理。 青年会議所活動に必要な知識を身に付けるセミナーを開催。	0円	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	0円 0円 0円 0円 0円 0円	—	—	—	—	—
2.通常総会	1月13日	四日市地場産業 振興センター	2024年度決算および2025年度の体制を承認します。2024年度までの活動を総括し、2025年度の新体制を開始するとともに、各委員会の方針をメンバー全員で共有することを目的とします。さらに、デジタル技術を活用した新たな取り組みを通じて、より効率的な会運営を目指します。	48,000円 (本会計より)	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	48,000円 0円 0円 0円 0円 0円	第二回 理事予定 者会議	—	第三回 理事予定 者会議	3月度 理事会	4月度 理事会
3.第一回臨時総会	6月10日	四日市市文化会館 第3ホール	2026年度体制への円滑な移行のため、2026年度の理事長予定者を承認します。また、開票時間を有効活用し、日頃からデジタルを通じた改善提案を行っている有識者を招いて研修会を実施し、会員の新たな知識やスキルの向上を目指します。	19,000円 (本会計より)	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	19,000円 0円 0円 0円 0円 0円	4月度 理事会	—	5月度 理事会	9月度 理事会	10月度 理事会
4.第二回臨時総会	7月23日	四日市市文化会館 第3ホール	2026年度体制への円滑な移行のため、2026年度の監事予定者、理事予定者、副理事長予定者、専務理事予定者を承認します。また、生成AIを活用した見やすい資料作成のポイントを学べるデザイン研修会も同時に開催し、デジタル技術を適切に活用しつつ、人間による創意工夫や判断が重要であることを理解していただき、技術活用のきっかけといたします。	19,000円 (本会計より)	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	19,000円 0円 0円 0円 0円 0円	5月度 理事会	—	6月度 理事会	10月度 理事会	11月度 理事会
5.12月度例会 (卒業式)	12月7日	都ホテル四日市	卒業生のこれまでのJC活動を振り返り、新たな場へ向かう決意を新たにしていいただく場とします。現役会員は卒業生のこれまでの尽力に感謝し、今後も輝き続ける組織として運動を進めるきっかけとなる卒業式をおこないます。また、演出に不可欠な映像制作を通して、卒業生の功績や思い出を形にし、心に残る瞬間を演出します。	240,000円	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	175,000円 65,000円 0円 0円 0円 0円	9月度 理事会	10月度 理事会	11月度 理事会	12月度 理事会	旧1月度 理事会
6.対外・対内広報	通年		例会や事業の様子を発信し、その目的や活動内容を周知するために、SNSでの発信、メールマガジンの発行、ホームページの管理等を随時行います。さらに、出向者にも焦点を当てた活動報告を会員に配信します。また、委員会に対して議案への広報戦略の意図を伝え、報告時にその効果を検証するよう促します。	0円	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	0円 0円 0円 0円 0円 0円	—	—	—	—	—
7.70周年記念誌の発行	11月		創立70周年の記念事業の一環として、日頃よりご協力とご理解を賜っている皆様と共に、70年という節目を記念誌と共に振り返ることで、未来へとつなぐ大切な機会となります。	450,000円 (70周年準備金より)	会場設営費 企画・演出費 講師関係費 広報費 資料作成費 保険料	0円 0円 0円 0円 450,000円 0円	6月度 理事会	7月度 理事会	8月度 理事会	12月度 理事会	旧1月度 理事会